

2020年8月14日

2020年12月期 第2四半期決算説明会 質疑応答

株式会社リブセンス

2020年8月14日（金）開催の「2020年12月期 決算説明会」における質疑応答の概要は下記の通りです。

【Q】 既存事業の底入れのタイミングをどのように考えていますか。

【A】 4月～5月の緊急事態宣言中が最も大きな影響を受けていました。その後、求人案件数等の各種指標は改善傾向にありましたが、直近の新型コロナウイルス感染症の感染者増加を受け、再び低下している指標もあります。最悪の状況は脱していますが、改善傾向が続くかどうかは現時点では不透明な状況と認識しています。

【Q】 上期のキャッシュの状況について教えてください。

【A】 2019年末と比較すると、現預金が13.5億円ほど減少しています。内訳としては税金の納付額が約7億円と大きく、続いて営業損失相当額が約4億円、自己株式の取得が約1.5億円などとなっています。

以 上